

該当する欄に○印を記入してください。

3	法定	自主
	○	

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 30 日

川崎市長 殿



提出者

住所

川崎市多摩区菅馬場2-21-1

氏名

清生土木有限会社 代表取締役金光徳夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 044-944-7543

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清生土木有限会社	自主管理事業登録番号	3898
事業場の所在地	川崎市多摩区菅馬場2-21-1	TEL(連絡先):	044-944-7543

当該事業場に関する事項

① 事業の種類	D-建設業 (具体的には)		
② 事業の規模  ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円/年
	建設業	エリア内元請完成工事高	263 百万円/年
	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円/年
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数	11		

産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日 (1 年間)
-------------------	---

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5,050.0 t	全処理委託量	0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理	0 t

※ 事務処理欄

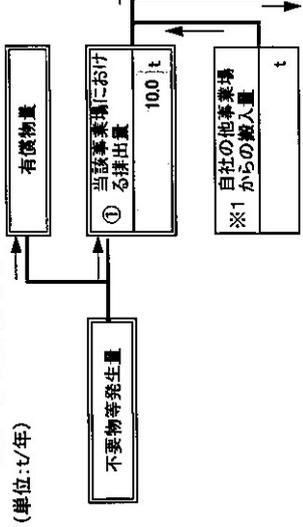


産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

物の種類  
イ. 汚泥  
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。  
(単位: t/年)



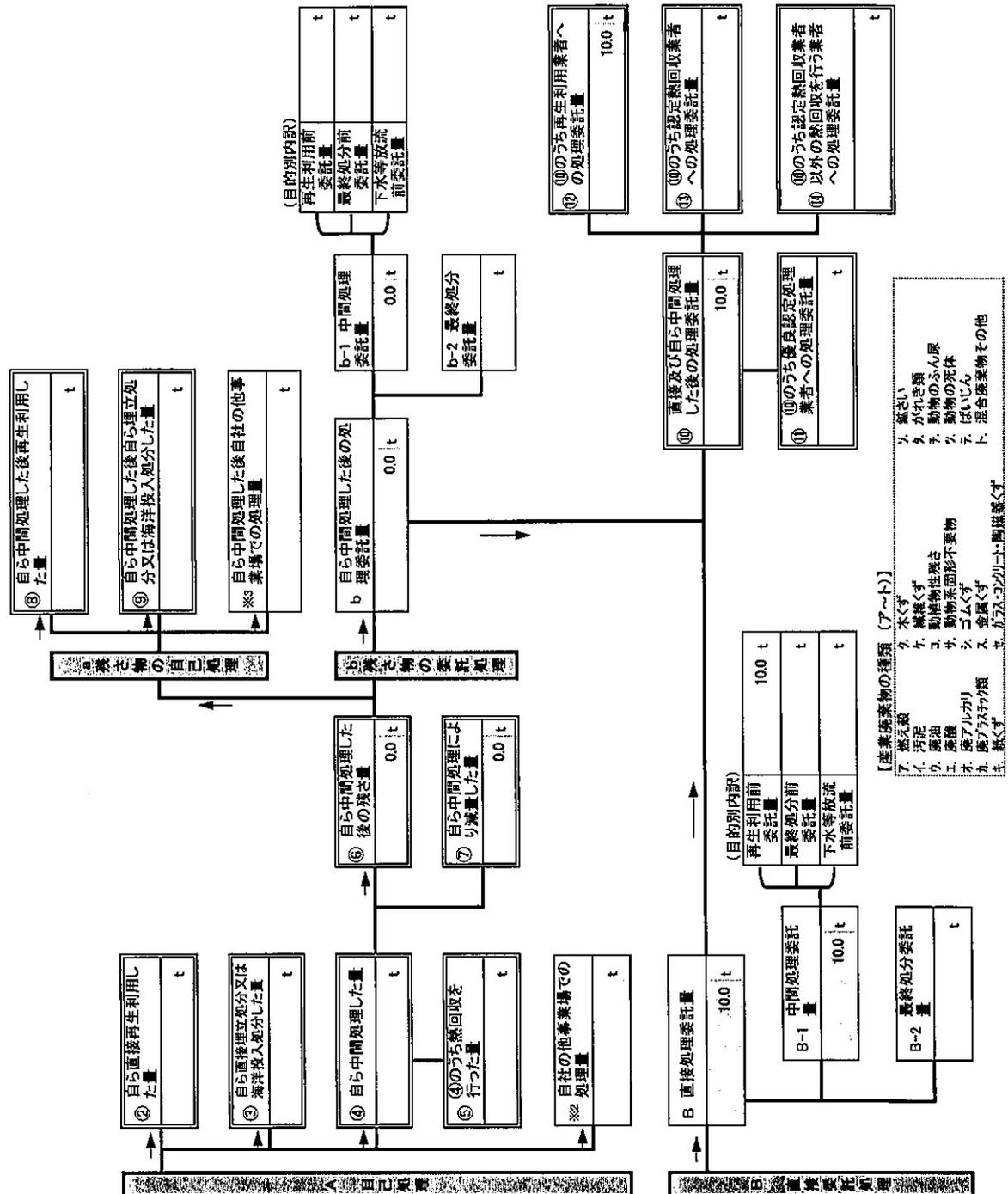
項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	50.0 t	10.0 t
②+④ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理を行った量	0.0 t	0.0 t
⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	10.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	10.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称 : 清土木業有限会社

3-2 法定 自主

(第2画)



- 【産業廃棄物の種類 (アール)】
- ア. 燃え殻
  - イ. 汚泥
  - ウ. 廃油
  - エ. 廃アルカリ
  - オ. 廃プラスチック類
  - カ. 木くず
  - ク. 繊維くず
  - ケ. 動植物性残さ
  - コ. 動物の死体
  - サ. 動物糞尿
  - シ. ゴムくず
  - ス. 金属くず
  - セ. プラスチック類
  - ソ. 窯業・土石製品
  - タ. 廃ガラス
  - チ. 廃紙
  - ツ. 廃繊維物
  - テ. 廃ゴム
  - ト. 廃プラスチック類
  - ト. 混合廃棄物その他

